

令和4年度 第3号

# ぼらんていあだより

No.409



## 「ボランティア講演会」を開催します！

地域共生社会の実現に向けて、住民参加による地域福祉を進めるため、ボランティアのはじめの一步となる講演会を開催します。大阪ボランティア協会早瀬昇氏に「ボランティアの魅力」や「気軽に始められるボランティア活動」等についてご講演いただきます。この講演会を通して、ボランティアの楽しさ、喜び、活動の多様性を感じ、ボランティアをはじめのきっかけのひとつになるかもしれません。

「ボランティアに関心がある」「地域で何か活躍してみたい」「空いた時間を有効的に使いたい」という方、ぜひ参加してみませんか？

講演会は、下記のとおり実施します。お住いの地域から近い会場、または都合の良い日時でご参加ください。

日時	場所	内容
8月6日(土) 午後2時～午後4時	井郷交流館 2階 大会議室	講演 「ボランティアのはじめの一步」
8月7日(日) 午前10時～正午	上郷交流館 2階 ふれあいホール	社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事長 早瀬昇 氏

**対象：** 豊田市内在住又は在勤・在学中で、  
ボランティアに関心のある方  
中学生・高校生・大学生も大歓迎！！

**定員：** 各100名程度  
※新型コロナウイルス感染拡大状況により変動あり

**参加費：** 無料

**申込み：** 令和4年7月5日(火)から令和4年8月3日(水)まで  
「①氏名②電話番号③住所」を電話、ファックス、Eメールにて  
豊田市社会福祉協議会へお申込みください(4ページに記載)。  
※先着順で受付いたします。定員になり次第、締め切ります。



### 災害ボランティアコーディネーター養成講座 受講生募集！

**内容：**災害ボランティアコーディネーターとは？、災害ボランティアセンター運営訓練 など

**日程：** 8月20日(土)、9月4日(日)、9月18日(日) ※フォローアップ研修 10月15日(土)

**対象：** 豊田市内に在住、在学、在勤の高校生以上の方で、上記日程全て(フォローアップ研修含む)を受講でき、災害時にコーディネーターとして活動できる方

**会場：** 豊田市福祉センター(豊田市錦町1-1-1) **定員：** 20名(先着順) **参加費：** 無料

**申込期限：** 令和4年7月5日(火)午前9時から7月29日(金)午後5時15分までに、電話、FAX、メールでお申込みください(申込先・問合せ先は4ページに記載)



## 子どもの居場所ボランティア大募集！

社協ボランティアセンターに登録している学習支援ボランティアグループ「寺子屋 龍の子」の活動で、学習のサポートや子どもの話し相手をしてくれる方を募集しています。

関心のある方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。(4ページに記載)

- 活動場所：朝日丘中学校区内(ボランティア希望者へ直接お伝えします)
- 活動内容：学習の合間の子どもの話し相手(主に小学生)、学習のサポート
- 持ち物：特になし
- 募集人数：3～4名程度
- 対象者：高校生以上
- 募集締切：7月29日(金)まで
- 活動日：毎週火曜日 午後7時～9時頃



※毎週参加できない方でも、参加可能です。

詳細につきましては、問合せ時にお伝えします。



## ボランティアセンターへの相談 事例紹介 ～コロナ禍での交流会づくり～

### 相談内容

新型コロナウイルス感染拡大の影響で福祉施設等への訪問ができなくなってしまった複数のボランティアグループから、活動を披露する機会がないと社協ボランティアセンターに相談がありました。

一方で、以前から地域で住民同士の交流の場を企画してきたAさんから、「コロナ禍によって人と人との繋がりが希薄となっていく中で、地域住民同士が集まれる交流会を開催したい。しかし、会話をメインにする活動はできないため、ボランティアグループに何かを發表してほしい」と社協ボランティアセンター上郷出張所に依頼がありました。

### ボランティアセンターの対応

活動する機会がないと相談のあった2つのボランティアグループに、Aさんが計画している地域の交流会に参加していただけるかどうか打診をしました。その結果、2団体とも快く引き受けていただきました。

また、以前から社協が相談支援をしているご家庭で、数年前に他市から引っ越してきて以来、なかなか地域に出ていく機会がなかった高齢者夫婦に、交流会について情報提供を行いました。

### その後

交流会ではボランティアグループが大正琴と日本舞踊を披露し、地域住民同士がコロナ禍でも集まって繋がりをつくることができました。

加えて、出演したボランティアグループにとっても、今後の活動を続けていくモチベーションになりました。

社協が支援していた高齢者夫婦も、交流会の参加をきっかけに知り合いができ、少しずつ地域に出ていくことができるようになりました。

この地域では、今後も住民の集いの場として、交流会を継続していく予定です。





## 社協登録ボランティアグループ紹介！

バルーンアート「キュート12」代表の永谷 永一さんにお話を伺いました。



### 活動を始めたきっかけを教えてください。

ボランティア仲間でバルーンアートの活動をしている方がおり、自分もできないかと思い友人と3人で始めました。多くの子どもたちを楽しんでもらいたいので、2012年2月にバルーンアート「キュート12」を立ち上げ、現在は40名程で活動しています。

### 活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

毎月第3日曜日の定例会では、会の運営検討とバルーンアートの練習をし、第3木曜日のバルーンの講座では季節の作品を作ったり、行政や交流館の行事や子育てサロンやこども園のイベント、高齢者や子ども会などの自治区でのイベントに向けた作品づくりをしています。



入学式でのバルーンアート装飾

### どんな時にやりがいを感じますか？

豊田市全域で活動しているので、知らないところに行き、普段出会えないような素敵な方たちと知り合うことができるのが楽しみです。バルーンに空気を入れる作業は大変ですが、自分自身の上達を感じた時や、参加された人たちの笑顔を見られた時にやりがいを感じます。

### 一言コメントをお願いします！

コロナ渦で行事が少なくなっています。早く子どもたちにバルーンで遊んでもらいたいです。

バルーンアートの装飾で街を盛り上げたいと思っています。

バルーンアート「キュート12」の仲間と一緒に活動してみませんか。

◎問合せ 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター(4ページに記載)

## クイズコーナー

ある	なし
雨	雷
イノシシ	ブタ
海	山
映画	ミュージカル

では、「オルガン」はあるなしどちらでしょう？  
ヒント：「ある」の言葉をひらがなにしてみると…

### 【R4第1号 問題】

バラバラになった文字のパーツを組み合わせて漢字2文字を完成してください。 日十日 十月十

はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入のうえ、ご応募ください。  
クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

63 〒471-0877  
豊田市錦町 1-1-1  
豊田市社会福祉協議会  
ボランティアセンター  
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

7月15日締切(当日消印有効)

【R4第1号 正解】 早朝

ご応募ありがとうございました。当選者につきましては、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

## ボランティア作業のお知らせ

豊田市福祉センター3階交流コーナーでは、様々な催しを行っています。  
どなたでも予約なしで参加できます。お気軽にお越しください！



### 使用済み切手等整理作業

(切手・ベルマークの周りを切るボランティア作業)

毎月第1木曜日 午前10時～正午

- ★7月7日(木)
- ★8月4日(木)
- ★9月1日(木)



### ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れるボランティア作業)

毎月中旬～下旬(曜日不定) 午前10時～正午

- ★6月29日(水)
- ★7月29日(金)
- ★8月25日(木)



## 社協ボランティアセンター登録ボランティア

### 「フリースペースK」さんが緑綬褒章を受章されました！

豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンターに登録されている「フリースペースK」さんが、緑綬褒章を受章されました。

同団体は、長年にわたり世代・性別・地域・職業などを越えた交流の場、助け合いの場、学びの場作り及び場の提供をすることにより、地域福祉の推進に寄与されてきました。

フリースペースKの皆さん、受章おめでとうございます。



### フリースペースK代表 釘宮 順子さんのコメント

子育て真っ最中の母親たちが集まって、お互い助け合いながら活動してきたフリースペースKですが、思いがけず長い活動となりました。価値観ややりたいことが一人ひとり異なっていたので、特にまとめることなく、活動を通して形を整えていくというふうにやってきました。出入り自由で風通し良く、人を巻き込んで化学反応を起こしたり、「一人ひとりが主人公」ということで出番を作り、楽しみ・学び合いながらやってきたことが長く続くことにつながったのかもしれない。もちろん長年やっている、いくつかの波や節目があります。そんな時も開き続けることで新たな風が入り、また良い感じになります。「生き心地の良いまち」になれば良いので門戸開放しています。お役に立つことがあれば、いつでも声をかけてほしいですね。

今は次の世代の人たちが生きやすい社会になるようにと動いています。

□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター (豊田市福祉センター2階)  
〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。  
電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346 メール vc@toyota-shakyo.jp  
ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp/>  
Facebook <https://www.facebook.com/ToyotaShakyoVolunteerCenter>



「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。



ホームページ



Facebook

発行日 令和4年5月27日  
(社福)豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター